

### 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書

フリガナ ① 氏名	ナハ タロウ 那覇 太郎
② 生年月日	昭和・平成 ○年 ○月 ○日満 ○歳
③ 住所	那覇市泉崎1丁目1番地1
④ 電話番号	(000) 0000-0000

⑤ 求職番号（生活保護を申請中である場合を除く）  
 ※ハローワークホームページでオンライン登録後記入するか窓口登録時の受付票をご添付ください。

○○○○○○○○○

⑥ 次の1から4のいずれかの場合であること（1.~4.のいずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載）  
 ※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくことがあります。

① 総合支援資金の再貸付を受け終わった

受けていた時期	令和3年 3月 ~ 5月
再貸付を受けていた社会福祉協議会	那覇市社会福祉協議会

2. 総合支援資金の再貸付が借入最終月である

受けている時期	令和3年 月 ~ 月
再貸付を受けている社会福祉協議会	

3. 総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった

申請した時期	令和3年 月 日（頃）
再貸付を申請した社会福祉協議会	

4. 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談支援機関（※1）による支援決定を受けることができず、再貸付の申請をできなかった（※1）那覇市バーナクポータルセンター等を指す。

相談した時期	令和3年 月 日（頃）
再貸付を相談した自立相談支援機関等	

申立事項

⑤ 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受け終わった（上記1~4の場合を除く）

受けていた時期（※）	緊急小口：令和3年10月 総合支援（初回）：令和3年 11月 ~ 1月
緊急小口資金を受けていた社会福祉協議会	那覇市社会福祉協議会
総合支援資金（初回）を受けていた社会福祉協議会	那覇市社会福祉協議会

6. 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受けており、借入最終月（緊急小口資金の場合、借入日が属する月）である（上記1~4の場合を除く）

受けていた時期（※）	緊急小口：令和 年 月 総合支援（初回）：令和 年 月 ~ 月
緊急小口資金を受けていた（いる）社会福祉協議会	
総合支援資金（初回）を受けていた（いる）社会福祉協議会	

※総合支援資金（初回）について、延長により3ヶ月を超えて受けていた場合、その終期を記載。

⑦ 世帯の生計を主として維持している者であること（右欄にチェック）

⑧ 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ	ナハ タロウ	ナハ ハコ			
氏名	那覇 太郎	那覇 花子			合計
続柄	本人	妻			
生年月日	平成○年○月○日	平成○年○月○日			
収入（月額）	50,000円	0円	円	円	
預貯金等	100,000円	30,000円	円	円	

※申請日の属する月の収入（月額）が確実に推計できる場合はその額を、自営業などで変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当は月額で合算する。

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を申請します。  
 令和 ○年 ○月 ○日

那覇市長 \_\_\_\_\_ 申請者氏名 那覇 太郎

【受取口座記入欄】（長期間入出金のない口座を記入しないでください。）

金融機関名 (ゆうちょ銀行を除く)	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください)	口座名義 (カナ)
○○ <small>1. 銀行 4. 信連 2. 金庫 5. 農協 3. 信組 6. 漁協 7. 信漁連</small>	○○ <small>本・支店 本・支所 出張所</small>	1. 普通 2. 当座	○○○○○○○○○	ナハ タロウ
金融機関コード ○○	支店コード ○○			

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号（7桁）」（通帳見開き下部に記載）をご記入ください。

(注 意 事 項)  
 申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事手続を行うことがあります。